

第七十回帝國議會
衆議院

國民健康保險法案外二件委員會會議錄(速記)第十回

付託議案(審査終了ノモノヲ除ク)
國民健康保險法案(政府提出)
保健所法案(政府提出)
結核豫防法中改正法律案(政府提出)

會議

昭和十二年三月二十四日(水曜日)午後零時

二十八分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 添田敬一郎君

理事武知 勇記君 理事立川 太郎君

理事青木 亮賢君 理事三善 信房君

理事喜多壯一郎君

寺島 權藏君 小林 三郎君

土屋清三郎君 川橋豐治郎君

渡邊 鏡藏君 楠木 忠正君

中崎 俊秀君 門田 新松君

石坂 豐一君 小笠原八十美君

加藤鏐五郎君 田中 好君

大野 伴睦君 犬養 健君

山口 久吉君 三宅 正一君

北 勝太郎君 藏原 敏捷君

田中 養達君

出席國務大臣左ノ如シ

內務大臣 河原田稼吉君

出席政府委員左ノ如シ

內務省衛生局長 挾間 茂君

社會局長官 廣瀬 久忠君

社會局部長 清水 玄君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

國民健康保險法案(政府提出)

保健所法案(政府提出)

結核豫防法中改正法律案(政府提出)

○添田委員長 ソレデハ開會致シマス、質

問ハ一昨夜ヲ以テ打切リト相成リマシタ、

唯簡單ニ此際ヨリ內務大臣ニ一二ノ點ニ

付テ御尋ヲ致シタイト思ヒマス、御承知ノ

通り醫師會、齒科醫師會、竝ニ藥劑師等ト

組合トノ間ノ團體契約ノコトニ付キマシテ

ハ、可ナリ此委員會ノ席上デ論議サレタ問

題デアリマスガ、政府ニ於テハ之ヲ法文化

スルコトハ反對デアアルケレドモ、團體契約

ヲスルコトソレ自體ハ、之ヲ認ムルト云フ

趣意ノ御答辯ガアッタデアリマス、就キマ

シテハ其御答辯ノ趣意ヲ徹底セシムル意味

ニ於テ、組合ノ自由ヲ害セザル範圍ニ於テ、

通牒其他ノ方法ニ依ッテ之ヲ徹底 セシメテ

戴キタイト思フノデスガ、ソレニ對スル御

意向ハ如何デアリマセウカ

○河原田國務大臣 團體契約ニ付キマシテ

ハ內務省ト致シマシテハ、知事ニ對シ組合

ノ自治ヲ害セザル範圍ニ於キマシテ組合ハ

醫師會、齒科醫師會、藥劑師會等ト契約ス

ルコトノ通牒ヲ出ス積リデアリマス

○添田委員長 現存ノ醫療組合中優良ナル

モノニ對シテ、地方長官ガ許可ヲ與ヘルト

云フコトデアリマスガ、ソレニ付テハ相當

ノ條件ヲ要スルト思フノデスガ、先ヅ全町

村民ガ加入シテ居ルモノ、又診療ニ關スル

設備ノ充實シテ居ルモノ、創立以來ノ醫療

ノ成績ガ良好デアアルモノ、過去ノ實績ニ徴

シテ收支ガ相償ウテ財政ノ基礎ノ鞏固ナル

モノ等ガ、最モ必要ナル條件カト思ヒマ

ス、其他尙ホ條件トシテハアリマセウケレ

ドモ、此四點ハ特ニ重要ナルモノト思ヒマ

スルガ、是等ヲ規定ノ中ニ入レルコトガ必

要カト思ヒマスルガ、御意向ハ如何デアリ

マスカ

○河原田國務大臣 醫療利用組合代行ノ條

件ハ左ノ如キモノデアリマシテ、其趣旨ハ

內務省令ヲ以テ規定スル積リデアリマス、

一ガ全町村民ノ加入セルモノ、但シ法律上

當然除カレルモノハ此限りニアラザルコト

ハ申スマデモアリマセヌ、二ガ診療ニ關ス

ル設備ノ充實セルモノ、三ガ創立以來ノ醫

療ノ成績良好ナルモノ、四ガ過去ノ實績ニ

徴シ收支相償ヒ財政ノ基礎鞏固ナルモノ、

サウ云フモノヲ條件トシタイ積リデス

○添田委員長 今一ツ御尋ヲ致シタイコト

ハ、保險組合ヲ設立シテ行クト云フコトニ

付キマシテ、政府ハ先ヅ大體十箇年ニ於

テ、二千五百萬人ノ組合員ヲ作ルト云フ豫

定デ居ラレルヤウデアリマス、併ナガラ此

健康保險ノ組合ノ如キハ、成ベク早ク之ヲ

促進ヲシテ、而シテ一般ノ國民ニ對シテ其

治療ヲ受ケラレルト云フコトガ、早ク徹底

スルコトガ必要デアアラウト思フニ付キマシ

テハ、從來ノ御豫定ニ必シモ依ラズシテ、

十分之ヲ促進スルコトニ付テ御努力ヲ願ヒ

タイ、ソレニ付キマシテハ、或ハ補助金ヲ

増ス必要モ起ルカト思ヒマスルガ、是等ノ

點ニ付キマシテモ、十分ニ御努力ヲ願ヒタ

イト思フノデスガ如何デアリマセウカ

○河原田國務大臣 醫療普及ノ爲ニ將來組

合數ノ増加及ビ補助費ノ増加ニ付キマシ

テハ、固ヨリ希望スル所デアリマス、一面

又財政ノ方面モ考ヘナケレバナラヌノデア

リマスケレドモ、財政ノ許ス限り大イニ努力致シタイと思ヒマス

○添田委員長 討論終結後ニ於テ更ニ二二御尋シタイコトモアリマスケレドモ、此際ニ於ケル私ノ質問ハ是デ終了ヲ致シマシタ——是カラ討論ニ移リマス

○喜多委員 私ハ只今付議サレテ居リマス國民健康保險組合法案及ビ他ノ二件ニ付テ、修正意見及ビ附帶決議ヲ申述ベタイノデアリマス、國民健康保險法案ニ付テハ、其原案第九條ヲ削除致シマス、ソノ代リ附則トシテ

醫療設備ノ利用ヲ目的トスル産業組合ニシテ昭和十二年三月三十一日ニ於テ現ニ醫療事業ヲ行フモノハ命令ノ定ムル所ニ依リ地方長官ノ許可ヲ受ケ組合ノ事業ヲ行フコトヲ得

ト云フモノヲ設ケルノデアリマス、附帶決議ハ

附帶決議

一、速ニ官制ニ依ル調査會ヲ設ケ醫藥制度ニ關スル根本方策ヲ樹立スベシ

二、内務省令ニ依リ被保險者ヲシテ廣ク醫師、齒科醫師、藥劑師其ノ他一切ノ醫療機關ヲ自由ニ選擇セシムルヤウ規定スベシ

三、國民健康保險組合ハ診療以外ノ藥品及賣藥ノ給付ヲ爲スコトヲ得ザル旨第二十六條ノ規定ニ依ル規約ニ明示スベシ

四、本法ヲ施行スルニ當リ醫療内容ノ低下ヲ來タサシメザルヤウ特ニ留意スベシ

此附帶決議及修正意見ニ付テ以下簡單ニ理由ヲ申述ベタイと思ヒマス、現在我國ノ醫療問題ハ既ニ一家庭一個人ノ問題デハナクシテ、深刻ナル社會問題トナッテ居ルト思フ、社會問題トシテノ醫療問題ハ、今日デハ鮮明且ツ極端ナ階級性ヲ持ッテ居ルバカリデナク、今ニシテ國家ガコレヲヨリ良キ方向ニ誘導スルノ手段ヲ怠ル時ハ、其結果ハ憂慮スベキモノガアルト信ズルノデス、金持ハ金サヘ出セバ十二分以上ニ醫療ヲ受ケルコトガ出來ルガ、中産階級、無産階級ハ必要程度ノ醫療ハサテ措イテ、最少限度ノ醫療サヘモ醫療費ノ高過ギルト云フ爲ニ受ケルコトガ出來ナイノミカ、若シ萬難ヲ排シテ上面ニ工夫ヲ重ネテ醫者通ヒナリ入院ナリスレバ、ソコニハ必然的ニ取返シノツカヌ借金ガ、大キイ負債ガ、苦シイ「マイナス」ガ其家庭、其個人ニ付纏ウテ來ルト云フヤウナ狀態デアルト云フノモ、是ハ私ノ

見ル所デハ、醫ハ仁術ト言ハレタ醫業其モノガ、既ニ資本主義經濟ノ現段階デハ營利主義ニ傾カザルヲ得ナイカラデアッテ、茲ニ

醫療費輕減ノ方法ガ社會的必然性ヲ持ッテ來タモノダト考ヘルノデス、然ルニ本法案ハ此缺陷アル醫療制度ニ對スル挑戰的立法トシテ、國民保健竝ニ生活安定ノ觀點カラシテ重要ナル法案デアッテ、一日モ速ニ實施セラレンコトヲ、國民トシテ望ムノデアリマスガ、併シ原案トシテ提出セラレタル法案其モノニ依レバ、既設機關トノ摩擦面ノアルコトハ事實ト見ナケレバナラヌガ、其摩擦面ガアルガ爲ニ、社會的摩擦面ヲ何等カノ修正ニ依ッテ減ズルコトヲ得ルナラバ、本案ノ成立ヲ希フト云フ意味デアリマス、茲ニ不満足デハアリマスガ、修正案ヲ提出シタ所以ナノデアリマス、其修正案ノ要點ノ第一ハ、所謂原案ノ第九條問題デアリマスガ、第九條デハ「營利ヲ目的トセザル社團法人ハ命令ノ定ムル所ニ依リ地方長官ノ許可」云々ト云フコトニナッテ居リマスガ、是ハ政府當局ノ説明ニ依リマス、醫療利用組合デアッテ、一定ノ條件ヲ具備スルモノアル場合ニ、更ニ重複シテ國民健康保險組合ヲ造ルコトハ二重ノ手數ニナルカラ、ソレヨリモ醫療利用組合ヲ利用スルト云フコ

トニ依ッテ、所謂代行ト云フコトヲ認メタト云フ風ニ質疑應答ニ依ッテ解釋サレルノデアリマスガ、併シ此國民健康保險制度ガ制定サレマスルト、醫療保護ノ國策トシテハ、國民健康保險制度其モノ即チ國民健康保險組合一本槍デ行クト云フコトガ原則デアルト云フ見解カラシマス、出來得ルナラバ醫療利用組合ノ事業代行ハ例外トシテ便宜的手段ニ解釋スルコトモ出來ルノデアリマス、仍テ私ハ原案ノ本條文中カラ此九條ヲ削除シマシテ、現ニ存在スル醫療利用組合ニ付テ適當ノ條件ヲ具備スルモノニ代行サセルコトハ、地方ノ實情カラ見マシテモ缺クベカラザルモノト考ヘルノデ、之ヲ附則ニ明示シマシテ、原案第九條ノ所謂「營利ヲ目的トセザル社團法人」ト云フ文句ハ、私共ノ解釋スル所ニ依ルト云フト、協同組合ト云フ風ナ觀念ニ該當スルノデアリマスガ、政府當局ノ先程申上ゲマシタ通りニ、左様デナイヤウニ解釋シテ居リマスノデ、却テ率直ニ明白ニ之ヲ醫療利用組合ト云フ風ニ修正案ニ於テハ示シタノデアリマス

更ニ附帶決議ノ件ニ付キマシテハ第一ノ問題ハ、醫師ノ自由選擇ノ問題デアリマス、是ハ重大ナル問題デ、委員會ニ於テ非常

ニ論議サレタル點デアリマスガ、被保險者ガ自己ノ欲スル醫師ニ掛リ得ルト云フコトハ、國民保險上當然ナコトデアッテ、此自由選擇ナルコトソレ自體ガ、私ハ醫療ノ内容ヲ低下セシメザル條件デアルトモ考ヘルガ故ニ、附帶條件ノ第二項ニ於テ、政府ガ被保險者ノ自由選擇ニ對シテハ、最大限ノ適切ナル措置ヲ執ルヤウ明示シタノデアリマ

ス
附帶決議ニ現レマシタ第二ノ問題ハ、賣藥業者ニ對スル問題デアリマス、賣藥業者ニ對スル國民健康保險組合ノ設立後ノ影響

ト云フコトヲ考察シマス、其影響スル所可ナリ少クナイヤウデアリマス、仍テ本制度ガ設立セラレマシテモ、醫療ノ普及スルト云フコトガ組合ノ理想デアリ、大眼目デアリノデアリマスガ、サリトテ保險組合トシテハ賣藥業者ニ對シテ、直接影響ヲ與フルガ如キハ之ヲ成ベク避ケテ、賣藥業者三百萬ノ生活ニ脅威ヲ與ヘヌヤウニ、政府ガ對策ヲ講ゼラレンコトヲ要求シタノガ、第二ノ問題デアリノデアリマス、之ヲ附帶決議ノ第二項ニ即チ「內務省令ニ依リ被保險者ヲシテ廣ク醫師、齒科醫師、藥劑師其他一切ノ醫療機關ヲ自由ニ選擇セシムルヤウ規定スベシ」ト明示シタル理由デアリマス

附帶決議ニ於テ扱ヒマシタ第三ノ問題

ハ、附帶決議ノ第一項ノコトデアリマスガ、ソレハ「政府ハ速ニ官制ニ依ル調査會ヲ設ケ醫療制度ニ關スル根本策ヲ樹立スベシ」ト云フノデアリマスガ、是ハモウ既ニ申上グルマデモナク、國民健康保險組合法案及ビ他ノ二件ニ對シテモ、廣汎的ニ共通性ヲ持ツタ重要事項デアリマスガ故ニ、內務省ノ特ニ衛生局ニ於テハ之ヲ立案スルト同時ニ、其實現ニ對シテ努力セラレンコトヲ希望シタル點デアリマス

附帶決議ヲ扱ヒマシタ第四ノ問題ハ、第四項ノ醫療内容ノ低下ヲ來サシメザルヤウ政府ハ努力スベシト云フコトデアリマスガ、是亦説明スルマデモナク其理由ハ既ニ明白デアルト思ヒマス

最後ニ私ハ國民健康保險組合ヲ制定セントスル政府ノ意圖ガ、眞ニ國民保健上、生活安定上ノ爲ナラバ、本案ノ實施ニ對シテハ十二分ノ努力ト用意ト準備トヲ以テ邁進セラレンコトヲ希望スルノデアリマス、本案提出以來今日ニ至リマスマデノ、政府當局ノ態度ヲ見マス、此點ニ付テハ私共ハ衷心カラ遺憾トスル點ガ、其答辯ノ中ニ多現レタノデアリマス、私ハ資本ノ勞働ニ對スル壓力ガ強ケレバ強イ程、サウ云フ社

會ニハ立派ナ社會政策ガ行ハレテ居ナイト云フ過去ノ歴史カラ見テモ、今日ニ於テ日本ノ貧困ナル社會政策ヲ、一面充實スルト云フ意味カラ言ッテモ、本案ノ一日モ速ニ實施セラレンコトヲ希望スルノデアリマスカラ、以上ノ修正意見ヲ申述べ、同時ニ附帶決議ヲ明ニシテ、衷心カラノ満足ヲ感ズル者デハアリマセヌガ、此修正サレタ本案ニ御賛成下サレルト同時ニ、他ノ二件ニ付テハ政府原案ニ御賛成ヲ求メル次第デアリマス

○添田委員長 一寸喜多君ニ御尋シマスガ、只今ノ修正動議、第九條ヲ削除シテ附則ヲ設ケルト云フコトデアリマスガ、第九條ヲ削除シタ結果トシテ原案ノ各條ニ修正ヲ加ヘル必要ガアルト思ヒマス、サウ云フ點ニ付テハ委員長ニ御任セノモノト認メテ差支アリマセヌカ

○喜多委員 御任セラ致シマス

○添田委員長 三善君

○三善委員 私ハ政友會ヲ代表致シマシテ茲ニ修正ノ動議ヲ提出致シマス、其修正ノ字句及ビ附帶決議ノ字句等ニ付キマシテハ、只今民政黨カラ御提出ナッタノト同様デアリマスカラ、之ヲ申上ゲルコトヲ省略致シマス、此修正ノ理由及ビ附帶決議ヲ致

シマシタル、其理由ニ付キマシテ、極ク簡單ニ説明ヲ致シタイト思フノデアリマス、尙ホ此際私共ノ意ノ在ル所ヲ政府當局ニ懇へ、將來ノ希望ヲ申シテ置キタイト思ヒマス、國民ノ健康狀態ガ直チニ國運ノ進展ニ重大ナル影響ヲ來シマスコトハ申スマデモナイコトデアリマシテ、此委員會ニ於キマシテモ、如何ニ本法案ガ重要性ヲ持ッテ居ルカト云フコトニ付キマシテハ、論議セラレタノデアリマシテ、委員會總テノ方々ガ速ニ此案ノ成立ヲ希望シテ居ラレタノデアリマス、私共モ速ニ此案ノ成立ヲ見、茲ニ我國ノ國民健康保險ノ實ヲ擧ゲタイト希望シテ已マナイ次第デアリマス、併ナガラ私共ガ本案

ノ内容ヲ點檢致シマスルニ、必シモ之ニ満足ヲ致ス者デハアリマセヌ、併ナガラ今回政府ガ出サレタル唯一ノ社會立法トシテ、已ムヲ得ズ之ニ賛成ヲシナケレバナラスト思フノデアリマシテ、若干ノ修正ヲ加ヘタノデアリマス、此法案ガ上程セラレマスルヤ、如何ニモ醫師團トハ農村ノ産業組合トガ、非常ニ抗争致シテ居ルヤウナ狀態デアリマシタ、併ナガラ私ハ今日農村ノ實情ヲ考ヘマスル時ニ、決シテサウ云フヤウナ場合デナイト思ヒマス、今日農村ノ健康ガ非常ニ悪クナッテ參リマシタノハ、醫療機

關ノ分布ガ偏在シテ居ルコトガ其一ツデアリ、又農村ノ人ガ病氣ニ罹ッテモ其藥價ヲ拂フコトガ出來ズシテ、爲ニ醫療ヲ受クルコトガ出來ナイト云フヤウナ情勢ニ在ルノガ、農村ノ今日デアリマシテ、醫師團ト農村ノ團體トガ相抗スベキ場合デナイ、今日ハ既ニ農村自身ガ、病氣ヲシテモ、之ガ治療ヲ受クルコトガ出來ヌ、全ク疲弊困憊ノ極ニナッテ、又病人ガ醫療ヲ受ケナイト云フノデ、開業醫師其モノモ全ク困リ切ッテ居ルヤウナ狀態デアリマス、今日ノ農村カラ申シマス、開業醫師モ、或ハ農村民モ諸倒レニナッテ居ルト云フノガ、今日ノ農村ノ社會實相デアルト思ヒマス、其諸倒レニナッテ居ルモノガ、相抗スルヨリモ寧ロ生キル途ヲ考ヘテ行カナケレバナラス、ガカラ農村ノ病氣ニ罹ッタ人ガ、速ニ醫療ヲ受クルヤウナ途ヲ講ジ、又御醫者サンハ地方ニ止マッテ、安心シテ醫療ニ從事セシムルト云フヤウニシテ、共ニ相提携シテ此國民保險、及ビ國民健康ノ實ヲ擧ゲナケレバナラス、ソレガ私共ハ最モ急務デアルト思フノデアリマス、本法案ハ農村ノ隣保扶助ノ精神ニ則リマシテ、成ベク自治的ニヤラセルト云フノガ本法案ノ眼目デアルヤウデアリマス、隨テ保險料ノ如キ、或ハ給付ノ如キ

決シテ之ニ對シテ制限ヲ加ヘテナイノデアリマス、隨テ自治的ニ團結シマシタル所ノ組合ノ運用如何ニ依リマシテハ、非常ニ效ヲ奏スルコトガ出來、又其運用ヲ一度誤リマスレバ、取返シノ付カナイヤウニナル悲境ニ陥ルコトモアルト思ヒマス、要ハ所謂政府ノ指導其宜シキヲ得ナケレバナラス、其指導ヲスル上ニ付キマシテハ一定ノ目標一定ノ標準ガナカランケレバナリマセヌ、唯無方針デ自治ダカラト言ッテ、之ニ任シテ置ク譯ニ無論參ヲスト思フノデアリマス、隨テ私共ハ今後之ニ對シテ憂慮ヲ致スモノハ政府ノ指導目標、如何ニシテ此自治團體ノ運用ヲ滑カニスルカト云フコトニ對シマシテ、政府ノ覺悟ガ最モ必要デナケレバナラスト思ヒマス、ソレニ對シマシテ、先ヅ組合ノ組織デアリマス、此組織ガ如何ニモ本法案ニ依リマスレバ、強制的ニハナッテ居リマスルケレドモ、一部富豪階級ハ之ヲ除外スル途モ講ジテアルノデアリマス、是ハ政府ノ説明ニ依リマスシ、其他ノ意見ヲ聞キマスレバ、相當醫療ノ途ヲ自ラ講ジ得ル者ハ、別ニ政府ノ助成ヲスル必要ハナイ、ソレダカラ富豪階級ハ拔ケテモ差支ナイト云フヤウナ御議論デアリマスルケレドモ、ソレハ私共ハ了解スルコトガ出來ナイ

ノデアリマス、此農村ノ自治ヲ目標ト致シテ行キマスル以上ハ、少クトモ富豪ト言ハズ、或ハ貧農ト言ハズ打ッテ一丸トシテ此組合ヲ組織シナケレバ、相互扶助ノ完全ナル目的ヲ達スルコトハ出來ナイト思ヒマスカラ、組合組織ニ當リマシテハ、此點ハ十分注意セラレマシテ、互ニ相扶ケ手ヲ引イデ圓滿ナル發達ヲ圖ルヤウニシナケレバナラスト思ヒマス、尙ホ代行機關ノ問題ニ付キマシテハ、議論ノ中心ニナッテ居ッタ思ヒマス、現在農村ニ於ケル醫療組合ハ相當發達シ、又社會ニ貢獻シテ居ルコトモ、之モ認メナケレバナラスト思ヒマス、此醫療組合ハ全村民組合員ト爲シテ、サウシテ醫療ニ對シマシテハ、患者ニ其自由選擇ノ途ヲ與ヘテアルト致シマスルナラバ、茲ニ重ネテ健康保險組合ヲ作ルコトハ、二重ニナルヤウナ感シガ致シマスルガ故ニ、此醫療組合ノ優良ナルモノ、即チ基礎ノ鞏固ナルモノ、相當其成績ガ好イモノ、又村內ニ於テ圓滿ナル發達ヲシテ居ル所ノ組合ニ向ッテハ、當然之ニ代行セシムルコトガ最モ必要ナルコトデハナイカト思ヒマシテ、私共ハ代行ト云フコトニ對シテハ、之ヲ認ムル譯デアリマス、但シ此健康保險組合ト云フモノハ、政府ノ方針通りニ複雑多岐ニ涉ッテハイケ

ナイ、所謂一本立デ行カナケレバナラスト云フコトモ、是モ統制ヲスル上ニ付デハ又必要ダト思ヒマスルガ故ニ、如何ナル組合ニモ之ヲ認メルト云フコトハ、是ハ考ヘナケレバナラスト思ヒマスルガ故ニ、農村ノ實情ヲ能ク御調査ヲ下サッテ、其實情ニ即シテ代行セシムベキモノニハ代行セシメテ、サウシテ健康保險組合ノ目的ヲ達セラレンコトヲ希望スル者デアリマス、尙ホ醫師選擇ノ點ニ付キマシテモ、是モ非常ニ御議論ガアッタト思ヒマス、私共ハ此病氣ト云フモノハ何人モ避ケ得ナイノデアリマス、何時如何ナル場合ニ發生シナイトモ限ラヌノデアリマス、而シテ患者ハ常ニ醫師ニ對スル所ノ迷信的信賴ガアルノデアリマスルガ故ニ、可成リ良イ醫師デアッテモ、ソレニ對シテハ精神的ニイケナイト思ッタナラバ、其病氣ヲ治療スルコトハ困難デアルト云フコトハ、屢々此委員會ニ說カレタヤウナコトデアリマシテ、私共モ成程ト思フ所ガアリマス、隨テ醫師ノ選擇ノ自由ヲ與ヘルト云フコトハ、是ハ最モ原則トシナケレバナラスト思ヒマス、徒ニ其醫師ノ範圍ヲ制限スルガ如キハ、寧ロ此保險ノ目的ヲ達成スル所以デナイト思ヒマスカラ、此點ニ對シマシテハ、特ニ御注意ヲ戴カナケレバナラ

ヌ、殊ニ私ハソナコトハナイト思ヒマス
ルガ、組合長其他ニナル人ガ個人的關係、
其他感情ノ關係カラ、其附近ニ居ル所ノ優
良ナル御醫者デモ、之ヲ排斥スルト云フヤ
ウナコトガブツタナラバ、此組合ノ圓滿ナル
發達ヲ期スルコトハ出來スト思フノデアリ
マスルガ故ニ、此點ハ特ニ留意セラレマシ
テ、醫師ハ廣ク自由選擇出來ルヤウニシテ
戴キタイト云フノガ、私ノ希望スル所デア
リマス、尙ホ賣藥業者ニ對シ、殊ニ配置賣藥
業者ニ對シテノ件デアリマスガ、配置賣藥
業者ハ、數百年ノ昔ヨリ、如何ナル山間僻
地ト雖モ、醫療ノ途ヲ受クルコトノ出來ナ
イ山間僻地ニ於テモ、賣藥ヲ配當致シマシ
テ、サウシテ其地方民ハ、此賣藥ニ依ッテ、
漸ク治療ヲ致シテ居ッタコト云フコトデ、此
賣藥業者ノ社會的ニ貢獻シタ事實ヲ認メナ
ケレバナラスト思ヒマス、如何ニ時勢ノ變
遷トハ申シマシテモ、此賣藥業者ヲシテ直
チニ排斥シ、之ヲ阻止スルガ如キコトハ、
社會ノ實情カラ見テ、其急ナル變革ヲ來タ
スコトハ出來ナイト思フノデアリマスルガ
故ニ、此點ニ特ニ御留意ヲ願ハナケレバナ
ラスト思ヒマス、尙ホ私共ガ非常ニ心配ヲ
シテ居リマスルコトハ、此醫療費ノ低下ノ
問題デアリマス、固ヨリ健康保險組合ハ、醫

療費ノ成ベク輕減ヲ要スルコト、考ヘラレ
ルコトモ其一ツデアルト思ヒマス、併ナガ
ラ餘リ醫療費ノ低下致シマシタル爲ニ、醫
療ノ内容ガ低下スルヤウナコトガアッデハ、
折角此組合ヲ組織致シマシテモ、國民ノ健
康ヲ維持増進スルコトハ出來スト思ヒマス
ガ故ニ、此醫療費問題ニ付キマシテハ特ニ
研究ヲナサレ、又地方ニハ地方ノ事情ガア
ル、習慣ガアリマスカラ、地方ノ事情、習慣
ヲ十分考慮シテ、開業醫ノ立場ヲモ十分念
頭ニ置カレマシテ、適當ニ公正ニ之ヲ定メ
ラレンコトヲ希望シテ己マナイ次第デアリ
マス、尙ホ醫療費徵收ノ問題デアリマス、
是ガ此組合ヲ作ル上ニ付キマシテ、此組合
ヲ維持シテ行ク上ニ付キマシテ、最モ困難
ナル問題ハ茲ニ存スルト思ヒマス、此醫療
費徵收ハ農村ニ於キマシテハ、現金ガ缺乏
シテ居ル所ノ者モ往々アリマス、又物納シ
ナケレバ出來ナイト云フヤウナル農民モ
アリマス、又農村ニ於キマシテハ平素ハ物
納モ出來ナイ、或ハ現金ハ勿論出來ナイケ
レドモ、收穫時期ニハ、比較的多量ノ農產
物ヲ收穫致シマスルガ故ニ、此場合ハ特ニ
保險料ヲ納ムルコトモ、敢テ困難デナイ
ト思ヒマスガ故ニ、此點ハ特ニ留意セラレ
テ毎月々々ト規定セラレヌデモ、此物納ヲ

認め、或ハ收穫時季ニ比較的多クノ保險料
ヲ徵收スルト云フヤウナコトモ考ヘナケレ
バナラスト思フノデアリマス、而シテ此徵
收ガ旨ク行カナケレバ、保險組合ノ維持ハ
出來マセヌ、此徵收ヲ旨クスル上ニ付キマ
シテハ、地方ノ實情ヲ見テ、或ハ地方ニハ小
組合ガ發達シテ居ル所モアル、又農村組合
ガアル所モアル、又産業組合ガ中心ニナッ
テ總テノ仕事ヲシテ居ル、是モ顯著ナル事
實デアリマス、産業組合トノ連繫ヲ保チ、或
ハ其他ノ各種團體トノ連繫ヲ保チ、サウ
シテ物納及ビ收穫時季ニ於ケル所ノ納付ノ
途ヲ講ゼラレマシタナラバ、茲ニ初メテ徵
收ガ旨ク行ッテ、保險組合ヲ保持シテ行クコ
トガ出來ルト思ヒマス、此點ハ餘程研究ナ
サラナケレバナラスト思ヒマス、私共ハ徒
ニ産業組合ヲ排斥シ、他ノ産業團體ヲ排斥
スルヤウナコトハ、是ハ大イニ考ヘナケレ
バナラスト、之ヲ利用シテ、之ト提携シ、以テ
其健全ナル發達ヲ圖ラナケレバナラスト思
ヒマスカラ、此點ニ付キマシテハ、特ニ御注
意ヲ願ハナケレバナラスト思ヒマス、政府
ハ本年ヨリ十年ニ互リマシテ、二千五百萬
ノ被保險者ヲ包容シ、サウシテ政府ニ於
キマシテ一千二百萬圓餘ノ金額ヲ支出シ
テ、此保險事業ノ完成ヲ圖ラントシテ居リ

マスケレドモ、是ハ洵ニ政府ノ考ガ、餘リ
ニ私ハ徹底シテ居ナイノニ驚クノデアリマ
ス、政府ハ初年度ニ一圓、三年目カラ七十
錢、斯ウ云フ見地ニ立ッテ、是ガ完成ノ曉ニ
ハ一千二百六十萬圓カノ金額ヲ政府ガ支出
スルト言ハレマスケレドモ、是ハ思ハザル
ノ甚シイモノデナケレバナラスト思ヒマス
ス、私共考ヘマスルニ、保險料ハサウ低下
スルコトハ出來ナイト思ヒマス、何トナレ
バ農村ノ今日ノ實情ハ、其醫療費ヲ拂フコ
トノ出來ナイコトカラ、今日ハ農村ガ醫療
費ニ苦ンデ居ルノデアリマス、醫療費ヲ拂
フヤウナ自由ノ立場ニナラナケレバ、保險
料ノ低下ヲ圖ルト云フコトハ出來マセ
ヌ、總テノ産業組合ニ對スル所ノ助勢
及ビ或ハ事業團體ニ對スル所ノ補助金――
是ト此保險料ニ對スル所ノ政府ノ助成ハ、
是ハ自ラ違ッテ來ナケレバナラスト思ヒ
マス、産業團體及ビ産業の事業ニ對スル
所ノ助成ハ、其助成ヲ致シマスレバ直チ
ニ效果ヲ發シテ農村ノ收入、所得ノ増進
ヲ圖ルコトガ出來マス、ソレデ適當ナ機會
ニ於キマシテハ、此補助金ヲ打切ッテモ敢
テ困難デナイ、又其目的ノ達成ガ出來マ
ス、併ナガラ此健康保險組合ニ對スル所ノ
助成ト云フモノハ、農村ガ獨力デ自ラ治療

ノ途ヲ講ジ得ル程度ニ至ラナケレバ、此補助金ヲ減額スルコト云フコトハ、政府ノ保險組合ノ健全ヲ發達ヲ圖ルト云フ其目的ヲ達成スルコトハ出來ヌト思ヒマス、私ハ寧ロ此保險組合ニ對スル助成金ノ如キハ、増額コソ必要ナレ、低下スルガ如キハ是ハ決シテ國家ノ執ラザル所デアルト思ヒマスルガ故ニ、此點ニ對シテハ十分注意セラレマシテ、漸減主義ヲ採ラレルヨリモ、進ンデ政府ハ國民健康ノ實ヲ期スルベク、之ニ對シテ相當思ヒ切タル助成ヲ爲スノ方策ヲ今カラ考ヘラレナケレバナラヌト思ヒマス、是等ノ國民健康保險組合ニ對スル所ノ事柄、其他醫藥ニ對スル所ノ根本方針ト云フモノニ付キマシテハ、適當ナ機會ニ官制ニ依ル所ノ機關ヲ設ケラレテ、官民一致以テ國民健康ノ實ヲ擧ゲナケレバナラヌト思ヒマス、以上私ガ要約致シマシテ申シマシタコトガ、此修正ノ理由及ビ付帶決議ヲ付ケマシタ理由ニナルノデアリマス、何卒滿場ノ御賛成ヲ願フ次第デアリマス

○山口委員 私ハ簡單ニ所信ヲ述ベマシテ、昭和會ノ本法案ニ對スル態度ヲ闡明致シマシテ、修正案ニ賛成ヲ致ス者デアリマス、國民健康保險法案ハ、林内閣ガ唯一ノ社會立法トシテ此議會ニ提出シタ法案デア

リマシテ、國民ノ醫療保護政策ヲ加味スル重大國策ト承知致シテ居リマス、本法案ガ上程セラレテ以來、本會議ニ於テモ、或ハ委員會ニ於キマシテモ、政府トノ間ニ關ハサレタ論議ノ焦點ハ、御承知ノ通り從來我國ノ醫療保護國策ノ前衛トシテ働イテ居リマスル醫者、竝ニ齒科醫、藥劑師、サウシタ方面カラ本案實施ニ因リ、醫療制度ノ大變革ヲ來スモノナリト云フヤウナ前提ニ於キマシテ、開業醫制度ガ受ケル所ノ打撃、醫藥ノ獨立性ヲ侵害サレルノデハナイカ、延イテハ醫者ノ生活問題ニ及ビ、他面醫療ノ内容ノ低下ヲ來スコトガ必然デアルト云フヤウナ立場ニ於テ、是コソ國民健康保持増進ノ將來性ニ暗影ヲ投ゲルモノデアリ、不安ヲ來スモノデアルト云フヤウナ議論デアリマス、第九條ノ削除ノ主張トナツタリ、或ハ醫師會ノ團體契約權ノ確認ノ要求ト云フモノガ現レタノハ、斯ウ云フ風ナ理由ノ下デアリマス、所ガ政府竝ニ產業組合ノ立場ニ立ツ方々ノ主張ハ、農山漁村其他一般中小商工業者ノ醫療費重壓ヲ救フ時代的ノ色彩ヲ持ツ唯一ノ社會立法トシテ、國民體位ヲ圖ル上ニ於テ、ドウシテモ必要ナリト云フ所ノ御見解デアリマス、是ガ有ユル角度カラ論議サレマシテ、今日ニ及ンデ

居ルノデアリマス、併ナガラ此法案ノ審議ノ解剖臺ニ載セラレテ分析セラレタ所ノ結果ハ、幾多ノ我國醫療國策ニ對スル所ノ改善ヲ要スル點、竝ニ資本主義制度ノ發達段階ニ立ッテ影響ヲ受ケタ所ノ、我國獨特ノ自由開業醫制度ノ修正、竝ニ醫師會ニ對スル時代的要求ノ示唆ヲ受ケタルコト、政府特ニ內務當局ノ決心ト覺悟如何ニ依ッテハ、本案成立ニ依ッテ庶政一新ノ根幹ヲ成シ、國民健康ヲ重點ニ置イテ、總テ統制強化ヲ圖ルベキ保健國策確立ガ熱意ヲ以テ期待サレタコトハ、看過スベカラザル所ノ事實デアルト思フノデアリマス、私共ハ新ナル感激ト關心ヲ以テ、其推移ヲ見タイト存ジテ居リマス、半面ニ於テ農村救濟對策トシテ、產業組合運動ノ擴大強化、此組織ノ動モスレバ其限界ヲ越エマシテ、對立關係ニ立ツ所ノ團體生活者ヘノ摩擦ガ尖鋭化シテ、誤解ガ生ジ易イ非難ノ多イ點デアリマス、斯ル點ニ於キマシテ、議會政治ノ發達ノ上ニ於テハ、國家ヲ思フ至誠至情ト云フモノハ、

各人ノ立場、各人ノ職能ヲ十二分ニ發揚シ得ル狀態ニ置カル、コトニ強調シ得ルコトガアリマス、此情勢コソ私共ノ狙フ所デアリマシテ、ソレガ平凡政治、或ハ常識政治ト言ハレテモ、必然此時勢ニ於ケル所ノ議會政治ノ骨ハ、其處ニアルト思フノデアリマス、隨テ幾多ノ希望ト期待トヲ宿題トシテ、本案ノ實施後ノ改善スベキ事實ニ直面シタ時、ソレニ善處スル內務當局ノ眞面目ナ、眞劍ナ態度ト行動ニ委ネマシテ、國民願望ノ本案ヲ成立スル爲ニ、多少ノ不平モアリマス、不滿モアリマスルガ、小異ヲ捨テ、大同ニ就ク精神ノ下ニ、昭和會ノ黨議ハ修正案ヲ承認スルコトニナツタノデアリマス

○三宅委員 私ハ社會大衆黨ヲ代表致シマシテ、民政黨ノ喜多君ノ御提出ニナリマシタ修正案ニ反對致シマシテ、最小限度トシテ原案ヲ支持スル立場ニ於キマシテ、修正案ニ反對スルノデゴザイマス、私ハ本會議上程ニ際シマシテモ、其點ニ付テノ理由ヲ明白ニシタイト考ヘマスノデ、此席上ニ於キマシテハ修正案ニ反對デアルト云フ一點ダケヲ、強調シテ置キタイノデゴザイマスルガ、要スルニ喜多君ノ御演說ヲ聽イテ居リマシテモ、或ハ政友會ノ代表ノ三善君ノ演說理由ヲ聽イテ居リマシテモ、私共ハ其演說ノ到達スル點ハ、結局ニ於テ政府原案ヲ支持シナケレバイカナイ理論ヲ吐イテ居ラレト考ヘルノデゴザイマス、然ルニ色色ノ勢力ノ關係ノ上ニ於テ、是ガ改惡サレ

會政治ノ骨ハ、其處ニアルト思フノデアリマス、隨テ幾多ノ希望ト期待トヲ宿題トシテ、本案ノ實施後ノ改善スベキ事實ニ直面シタ時、ソレニ善處スル內務當局ノ眞面目ナ、眞劍ナ態度ト行動ニ委ネマシテ、國民願望ノ本案ヲ成立スル爲ニ、多少ノ不平モアリマス、不滿モアリマスルガ、小異ヲ捨テ、大同ニ就ク精神ノ下ニ、昭和會ノ黨議ハ修正案ヲ承認スルコトニナツタノデアリマス

マシタト云フコトハ、退職資金積立法ニ於キマシテモ、政府ノ原案ヨリ相當改悪サレテ通ルト云フヤウナ事實ニ付キマシテハ、私共ハ深刻ナル今日ノ議會制度ニ對シマス、斯ウ云フ點ニ付キマシテ、私ハ併ナガラ此席上ニ於キマシテ色々議論ヲ致シマスルコトハ差控ヘタイト考ヘルノデゴザイマスガ、要スルニ私共ハ非常ナ不滿モアルケレドモ、改悪ヲ防グト云フ意味ニ於テ、政府原案支持ノ立場ニ於テ闘ツテ來タノデアリマスガ、力足ラズシテ是ガ改悪サレマシタト云フコトニ付キマシテハ、滿腔ノ痛憤ヲ持ッテ居ルト云フコトヲ申述ベマシテ、而モ政府ノ態度モ亦之ニ對シテ甚ダ毅然タル所ヲ缺カレタルコトニ對シテハ、政府ニ對シテモ非常ナル憤懣ヲ持ッテ居ルト云フコトヲ申上ゲマシテ、私ハ政府原案ニ贊成シ、修正案ニ反對ヲ致シマス

○北委員 私ハ喜多壯一郎君提出ノ修正案ニ反對ヲ致シ、政府ノ原案ニ贊成スルモノデアリマス、唯時間ノコトヲ顧慮致シマシテ本會議ニ於テ詳細ノ理由ヲ申上ゲタイト思ヒマス

○藏原委員 私本修正案ニ贊成デアリマス、固ヨリ案全體トシテ滿腔ノ満足ヲ感じ

テ居リマセナカッタデアリマス、他ノ點ニ於キマシテモ、相當修正シテ戴キタイト云フ考ヲ持ッテ居ッタデアリマス、併ナガラ私共考ヘルニ、殊ニ私共ノ團體トシテハ、國民保健ニ付テハ非常ナ關心ヲ持ツノデアリマス、而シテ今回提出サレタ國民保健法案、及保健所法案、是ハ兩々相俟ッテ消極方面カラ、又一面ニ於テハ積極方面カラ是ガ本當ニ運用サレルト云フコトニナルト、非常ニ效果ガアルト云フコトヲ考ヘマシテ、一日モ早ク唯實現センコトヲ欲スル、寧ろ多少ノ不滿ガアッテモ、之ヲ實現サセルコトニ初メカラ考ヘテ居ッタデアリマス、所ガ非常ナ摩擦ガ起ッタト云フコトハ遺憾ニ考ヘマス、而シテ其摩擦ガ今度ノ修正ノ程度ニ止マッテ、是ガ實現サレルト云フコトニナレバ、即チソコニ不滿ナガラ贊成スルト云フ理由ガ生ズルデアリマス、三宅君アタリノ立場カラ申シマス、或ハ徹底的ニナルカモ知レマセヌケレドモ、是ハヤハリ現在ノ社會情勢トシテ、吾々ガ政治家トシテ考ヘル場合ハ、ソコニ成ダケ摩擦ガ少クナルヤウニ、此案ヲ速ク實現サスルコトガ必要ト考ヘマシテ、茲ニ修正案ニ贊成ヲシ、一日モ速ク實現スルコトヲ希望スルノデアリマス、又本會議ニ於キマシテ、更ニ

私共ハ此案ニ不安ヲ感じテ居ル點ヲ申上ゲマシテ、此處デハ簡單ニ贊成ヲ致シテ置キマス

○田中(養)委員 私ハ遺憾ナガラ原案ニモ修正案ニモ反對致シマス、隨テ三宅君、喜多君トハ其觀點ヲ異ニ致シテ居リマス、東方會ヲ代表シテノ意見ト、尙ホ私ハ此際日本醫師會ガ、何カ知ラスガ世間カラ誤リ考ヘラレテ居ルヤウナ點ガ多クアルト考ヘマスカラ、此點モ明ニシタイト思フ、併ナガラ時間ノ關係其他デ、本會デ此事ヲ申述ベルコトニシテ、簡單ニ反對ノ意思ヲ表明シテ置キマス

○添田委員長 採決ヲ致シマス、先ヅ健康保險組合法案ニ付テ採決ヲ致シマス、ソレニ付テ只今喜多君ヨリ御提出ニナリマシタル修正案ニ、御同意ノ方ノ舉手ヲ願ヒタイト思ヒマス

〔贊成者舉手〕
○添田委員長 多數——只今ノハ修正案ニ付テノ採決デアリマスガ、其残りノ部分ニ付テハ原案ノ通り決定シテ差支アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕
○添田委員長 ソレデハ左様ニ決定致シマス——ソレカラ喜多君ヨリ御提出ニナリマ

シタ附帶決議四ツ、之ニ付テモ御同意ト認メテ差支アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕
○添田委員長 ソレデハ是モ可決サレタモノト決定シマシタ、此際私ハ政府ニ向ッテ一寸伺ッテ置キタイト思ヒマス、政府ハ此修正案ガ可決ヲサレマシタガ、之ニ對シテ御同意デアリマスカ、御所見ヲ伺ヒタイ

○河原田國務大臣 修正案ニ對スル政府ノ態度ニ付キマシテハ、政府ハ國民生活安定ノ爲ニハ、醫療ヲ普及徹底セシムルコトガ極メテ肝要デアルト考ヘテ居リマス、隨ヒマシテ政府ハ速ニ本法案ノ成立スルコトヲ希望致シマスノデ、兩院ニ於キマシテ御意見ガ一致致シマシタ上ハ、政府ト致シマシテハ其御決議ヲ尊重シテ善處致シタイト存ジマス

○添田委員長 更ニ一ツ伺ヒタイト思フノデスガ、此修正ノ附則ハ本法ノ施行ノ際ト言ハズシテ、特ニ三月三十一日現在ト云フコトヲ明示シテ居ル、其趣意ハ假令既存ノ醫療團體デアッテモ、濫リニ之ヲ許可スルコトナク、其數ヲ制限スルト云フ趣意ガアルノデアラウト思ヒマスルガ、政府ハ先般來ノ質疑應答ニ於キマシテ、現在優良ト認メルモノハ、二十箇内外ニ過ギナイト云フ

コトヲ御話ニ相成ッテ居リマスガ、將來此
保險法ヲ施行スルニ當リマシテハ、成ベク
健康保險組合ノ成立ヲ促進スコトニ努力セ

ラレマシテ、代行ノ許可ハ出來得ル限り嚴
選ヲシテ貰ヒタイ、斯ウ云フ意味デアルノ
デアリマスガ、此點ニ付テ命令ノ規定其他
ニ於テ十分ノ御留意アランコトヲ望ム次第
デアリマス、之ニ對スル御所見ヲ御伺致シ
マス

○河原田國務大臣 本法制定セラレマシタ
上ハ、國民健康保險組合ガ原則デアリマシ
テ、醫療利用組合ニ代行セシメルコトハ例
外的ノモノデアリマスカラ、國民健康保險
組合ノ設立ハ大ニ之ヲ勸奨致シマシテ、醫
療利用組合ノ代行ハ之ヲ嚴選スル積リデア
リマス、隨テ將來醫療利用組合ノ代行ハ左
程増加セシメザル積リデアリマス

○添田委員長 次ニ保健所法案竝ニ結核豫
防法中改正法律案ノ二法案ヲ一括シテ討論
ニ移リタイト思ヒマスガ御異議アリマセヌ
カ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○添田委員長 デハ此二法案ヲ一括シテ御
意見ヲ伺ヒマス

〔「贊成」ト呼フ者アリ〕

○添田委員長 別ニ御意見ガナイヤウデア
リマスカラ、原案ノ通り可決ト認メテ差支
アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○添田委員長 ソレデハ原案ノ通り可決致
シマシタ（拍手）——是デ三法案共決定シタ
次第デアリマス

私ハ此際ニ一應御挨拶申上ゲマス、此委
員會開會以來、各委員諸君ニ於カレマシテ
ハ、非常ナル熱心ヲ以テ審議セラレマシ
テ、本日茲ニ圓滿ニ決定ニ至リマシタコト
ハ、深ク感謝スル所デアリマス、此委員會
中、私ハ頗ル不肖デアッタニ拘ラズ、皆様ノ
御援助ニ依リマシテ、茲ニ終了ヲ告グルニ
至リマシタコトニ付テハ、深ク御禮ヲ申上
ゲル次第デアリマス、殊ニ理事諸君ガ非常
ニ御幹旋下サイマシタコトニ付テ、深甚ノ
感謝ノ意ヲ表スル次第デアリマス、之ヲ以
テ委員會ヲ終了致シマス（拍手）

午後一時二十分散會